

に入れてもらったり、アイスホッケーができる環境を支えてもらったりと、親には感謝の気持ちでいっぱいです。アイスホッケーを通じて、親のありがたみが分かるようになりましたし、競技以外の部分でもスポーツでいろいろと学ばせてもらいました。

**中村さん**…小さい頃からスポーツが大好きで、学生時代は卓球やバスケットを、15年ほど前からはゴルフを始めました。やはりいくつになっても成長したいという気持ちは大事ですね。足腰を何とか元気に維持できているのもスポーツのお陰です。80歳、90歳でパークゴルフをされている方もいらして、本当に目標になります。私も皆さんのように頑張りたいですし、近所の方にもたくさんスポーツに携わってほしいなという気持ちで日々スポーツの推進に取り組んでいます。



テーマ2 スポーツの魅力



**市長**…次に、皆さんがスポーツに携わったり、経験したりする中で感じた魅力、あるいはスポーツの力についてお伺いいたします。単に競技として観て楽しむだけではなく、実際に自分で競技したときに得ることなどを含めてお願いします。

**中村さん**…スポーツによって人と人が出会って、その出会いがつかいことやうれしいことを経て大きな感動を呼ぶ、とてもドラマチックだと思います。そういうことは観ている人にも伝わって、元気を与えてくれます。駒大苫小牧の甲子園での活躍もそうですけれど、皆さんが優勝を自分たちのことのように感じてとても誇らしい気持ちになったり、東北楽天イーグルスに関しても、被災地の方々に大きな力を与えたり、本当にスポーツの力は底知れないと感じ



**中村さん**…スポーツによって人と人が出会って、その出会いがつかいことやうれしいことを経て大きな感動を呼ぶ、とてもドラマチックだと思います。そういうことは観ている人にも伝わって、元気を与えてくれます。駒大苫小牧の甲子園での活躍もそうですけれど、皆さんが優勝を自分たちのことのように感じてとても誇らしい気持ちになったり、東北楽天イーグルスに関しても、被災地の方々に大きな力を与えたり、本当にスポーツの力は底知れないと感じ

ました。

**佐々木さん**…積雪量の多い北海道の高校が甲子園で優勝できたことは私にとって一生の思い出です。新千歳空港に戻ってきた時、たくさんの人たちに出迎えられて、すごいことになっていると感じましたし、スポーツってこんなにも人を動かす力があるんだと感じました。一方で、優勝までの道のりは決して楽なものではなく、中でもやはり「雪上ノック」<sup>※</sup>は忘れられないですね。当時の香田監督には、何事も無理だと決め付けるのではなく、やってやれないことはないということを教わりました。スポーツを通して学んだことや出会えた人は一生の財産です。

**大澤さん**…今日の自分がいるのはスポーツのお陰だと思っています。高校時代はとても厳しい学校で、入学してから本当に苦労しました。当時は反発したり納得いかないと感じたりますこともありました。ところが、たった3年間を乗り越えて高校3年生のインターハイでは優勝することができ、その経験が今に生きていっていると感じています。スポーツで培ったさまざまな経験があるから、自分自身たくさん学ばせてくれたこと、それがスポーツにすごく感謝しています。

**市長**…スポーツで経験するつらいことや大変なことを乗り越えようと、も

のすごく強くなれますよね。どんな大変なことも全部受け入れて頑張れる。そういう部分でスポーツは、人間形成の上で精神的なものも含めて、すばらしい魅力があります。



**小金澤さん**…最近ではラグビーのワールドカップでの快挙です。今まであまり注目されていなかったラグビーがあの大会をきっかけに一変しました。苫小牧市ラグビーフットボール協会の親子ラグビー教室でも応募が殺到しているようです。トップリーグが盛り上がり、と底辺の拡大につながり、競技人口も増加しますよね、そういうすごい力を感じました。苫小牧では、やはりアイスホッケーが盛んです。ぜひアイスホッケーを誘致できないかなと。そういうトップの戦いを観る機会を作ること、皆さん熱くなって応援するでしょうし、子どもにも夢を与えることもできると思っています。

※雪上ノック=駒大苫小牧は冬期間の練習環境のハンディキャップを乗り越えるため、雪の積もる中、グラウンドでの実戦練習を取り入れた。これが甲子園優勝の鍵になったともいわれている。